(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



(43) 国際公開日 2006 年3 月2 日(02.03.2006)

(10) 国際公開番号 **WO 2006/022117** Αl

(51) 国際特許分類: HOIB II 刀8 (2006.01)

HOIB 刃92 (2006.01)

(21) 国際出願番号:

PCT/JP2005/014028

(22) 国際出願日:

2005 年8 月1 日(01.08.2005)

(25) 国際出願の言語:

日木語

(26) 国際公開の言語:

日木語

ほの 優先権子一タ:

2004 年8 月26 日(26.08.2004) 特原12004-247457 JP

(71) 出願人 (米国を除<全ての指定国について): 住友電 気工業株式会社 (SUMITOMO ELECTRIC INDUS-TRIES,LTD.) [JP/JP]; 〒5410041 大阪府大阪市中央区 北浜四丁目5番33号 Osaka (JP).

(72) 発明者; および

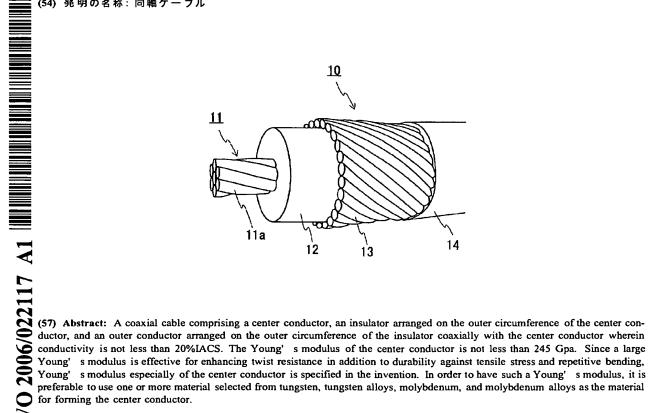
(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 中井 由弘 (NAKAI, Yoshihiro). 西川 太一郎 (NISHIKAWA, Taichiro) . 高木 嶷 幸 (TAKAKI, Yoshiyuki) . 横 井 清則 (YOKOI, Kiyonori).

- (74) 代理人: 中野 稔 , 外(NAKANO, Minoru et al.); 〒 5540024 大阪府大阪市此花区島屋一丁目1番3号住 友電気工業株式会社内 Osaka (JP).
- (81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護 ガ可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KM, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, 1X, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PC, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW
- 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可 能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), -x - ∋ シ T (AM, AZ, BY, KG, KZ, 1D, RU, TJ, TM), $\exists -\Box \lor / \uparrow$ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE,

/続葉有』

(54) Title: COAXIAL CABLE

(54) 発明の名称: 同軸ケーブル



for forming the center conductor.

IS, IT, LT, LU, LV, MC, NL, PL, PT, R_O, SE, SI, SK, TR), OAPI OF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, M瓦 NE, SN, TD, TG).

2 文字コード及び他の略語については、定期発行される 各*PCT*ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

添付公開書類:

— 国際調査報告書

⁽⁵⁷⁾ 要約:中心導体と、中心導体の外周に配置される絶縁体と、絶縁体の外周に中心導体と同軸状に配置される外部導体を具える同軸ケーブルであり、導電率を20% IACS以上とする。そして、中心導体のヤング率を245GPa以上とする。引張応力、繰り返し屈曲に対する耐久性に加えて、耐捻回性の向上には、ヤング率が大きいことが有効であるため、本発明では、特に、中心導体のヤング率を規定する。このようなヤング率を満たすには、中心導体の形成材料として、タングステン、タングステン合金、モリブデン、モリブデン合金から選択される1種以上を用いることが好適である。